

仁淀川 水防災意識社会 再構築ビジョンの取組状況

～効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報による、防災情報の住民等への周知～

防災情報のウェブサイトを紹介する記事を広報紙に掲載し、住民等への周知を行う。

【実施機関】
土佐市

防災情報のウェブサイトを紹介する記事を広報誌に掲載し、住民等への周知



- ・住民の防災に対する意識の啓発
- ・防災情報を入手するためのツールの認識

に繋がるものと期待される。

広報誌への掲載



市のすがた	人口 27,560人 (前月比-22)
	男 13,361人 (前月比-1)
	女 14,199人 (前月比-21)
	世帯数 12,456世帯 (前月比+9)
	(6月1日現在)

【今月の表紙】
5月18日、来年初に高知県で開催される「全国豊かな海づくり大会」を向け「大会記念リレー」を企画し、宇佐しおかぜ公園で宇佐小学校3年生の児童21人が約2,000匹のヒラメの稚魚を放流しました。「全国豊かな海づくり大会」では同公園が海上散遊・放流行事の会場となります。

屋内の地震対策への補助制度

市では屋内の地震対策として、次の器具の購入取り付けに対して補助を実施しています。

対象者 市内に住所を有する方

◆家具転倒防止器具

○購入 器具の購入に要した費用の3分の2 (上限1万円)

○取り付け (市の委託先から大工を派遣して、ご希望に応じた器具の取り付けを行います。)取付作業に要した費用 (上限4時間8,225円)

◆感震ブレーカー

○購入 感震ブレーカーの購入に要した費用の3分の2 (1基上限3千円、1世帯2基まで)

○取り付け 感震ブレーカーの取り付けに要した費用 (1基上限1千円、1世帯2基まで)

◆ガラス飛散防止フィルム

○購入 フィルムの購入に要した費用の3分の2 (上限1万円)

○貼り付け フィルムの貼り付けに要した費用 (上限5千円)

お問合せ先 市防災対策課 (TEL 8 5 2 - 7 6 0 7)

災害時の避難に役立つ情報サイトがあります

台風などによる大雨で、いつ大きな水害が発生するか分かりません。あらかじめ近くの川の危険性を知っておくことが重要です。

災害時の避難行動に役立つ情報が分かるインターネットのページなどを紹介します。

一度、閲覧・登録をしていただき、水害に備えましょう！

1. 川の水位、雨量などを知るには『川の防災情報』がおすすです。

川の防災情報

パソコンで 携帯版 スマホ版

検索

または、携帯・スマホで『浸水想定区域図』と『浸水ナビ』。

浸水想定区域図 仁淀川

浸水ナビ

パソコンで 携帯版 スマホ版

検索

3. 災害が発生する前に避難場所などを『ハザードマップ』で確認しましょう。パソコンで

わがまちハザードマップ

検索

お問合せ先 国土交通省高知河川国道事務所調査課 (TEL 8 3 2 - 0 7 7 9)

住宅耐震化の戸別訪問について

市では、南海トラフ地震に備え、市民の皆様の命と財産を守り、市街地の防災安全性の確保のため、住宅の耐震化について次のとおり補助事業を行っています。また、事業の更なる推進を図るため、市職員による戸別訪問を実施しています。市役所開庁時間(平日8時30分～17時15分)に来庁が困難な方についても毎月第2および第4土曜日に市職員が直接ご自宅にお伺いし、耐震診断など事業の説明をさせていただきますので、ご希望の際は担当まで事前予約をお願いします。

- 木造住宅耐震診断 無料
- 木造住宅耐震改修設計 補助金上限 324,000円
- 木造住宅耐震改修工事 補助金上限 1,525,000円

【注意事項】

- ①各事業とも事業認定前に着手すると補助対象外となります。
 - ②非木造住宅に関しても補助制度があります。詳しくは市防災対策課までお問い合わせください。
- 申請・お問合せ先 市防災対策課 (TEL 8 5 2 - 7 6 0 7)